

## 技術的な課題

---

### データ容量

ou=people配下に個人エントリがフラットで格納されるため、同階層で極端に多くのエントリをもつことになる。openLDAPにおいて、このような数の制限などが無いのかどうか、スペックに対する影響度はどうなのか、できるだけ明らかにする必要がある。

(2005.1.11追記)

ou=peopleに665件のエントリが格納されている。webアクセスしたところ、クリックしてから一覧で内容がすべて表示されるまでに5秒程度を要する。

### 応答速度

ACLの条件が増えるにしたがって応答速度が遅くなる。ACLは基本的なものだけに抑え、アクセスするwebサイト側でアクセス制限の仕組みを取り入れる方向とする。

例：組織の人が、自分の属する組織データのみを変更できるようにする場合。

ACLでアクセス権を定義するのではなく、webアプリ側でログインした人がその組織に属するかどうかを確認し、属しているときのみ変更画面に遷移できるようにするなど。

webサイト側でこのような制限をする場合は、webのソース管理を徹底する必要がある。

(2005.1.11追記)

ACLは基本的なものだけとする。LDAPを使用するwebサイトには、そのアプリ用のアカウントを発行する。

### データの回復

現状はデータ回復の仕組みが無く、DBファイルレベルでの回復しか行えない。誤って操作した時に、ロールバックができれば理想。また、データを編集し、commitして反映する、などの仕組みも無い。

### 整合性

組織を削除したり移動した場合、それを参照している個人エントリの所属組織DNとの間に不整合が生じる。(すでに存在しない組織のDNがそのまま残ったりする)組織IDを運用し、IDを普遍にすればバッチ処理などにより追従させることもできるが、性能にも影響するし、現段階ではそこまで不要?

### バグ

- phpの検索関数でエントリを検索したとき、一致するはずのエントリが不一致扱いで表示され

ないことがある。再現性はあるので、どのようなパターンで生じるかを明らかにする。

(2005.7.14追記)

phpの検索関数に指定する「検索対象とするattribute名」に、大文字を含んだものを記述するとうまくマッチしなくなる。大文字を含んだ属性については、すべて小文字で記述して指定すれば問題なく検索できる。

例：eduPersonOrgUnitDN はマッチしない。edupersonorgunitdn とするとマッチする。

- 同じ属性と属性値の組を複数持つ持つエントリをphpのLDAPライブラリを使用して登録しようとすると、エラーとなる。ldifから直接投入した場合はこの問題は発生しない。

[View](#) [Edit](#)